

令和6年度

全国高等学校定時制通信制体育大会山口県予選会

第71回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会
山口県予選会

開 催 要 項

| | | | |
|------|------------|---|-----|
| 第34回 | バスケットボール大会 | … | P 1 |
| 第57回 | ソフトテニス大会 | … | P 2 |
| 第57回 | 卓球大会 | … | P 3 |
| 第55回 | 柔道大会 | … | P 4 |
| 第55回 | 剣道大会 | … | P 4 |
| 第59回 | 陸上競技大会 | … | P 5 |
| 第26回 | バドミントン大会 | … | P 6 |
| 第71回 | 軟式野球大会 | … | P 7 |

各競技申込様式集… 別添

| | |
|----|--------------------|
| 主催 | 山口県高等学校体育連盟 |
| | 山口県教育委員会 |
| 共催 | 山口県高等学校野球連盟 |
| 後援 | 山口市 |
| 主管 | 山口県高等学校体育連盟定時制通信制部 |

第34回全国高等学校定時制通信制バスケットボール大会山口県予選会

- 1 期 日 令和6年6月1日(土) 午前10時00分から
- 2 会 場 山口市小郡令和3丁目6番18号 山口松風館高校 体育館
- 3 競技規則 **2022～バスケットボール競技規則による。**
- 4 競技方法 (1) 男子・女子ともトーナメント戦形式とするが、参加チーム数によりリーグ戦を併用することもある。
(2) 試合球は、JBA検定球(男子BGL7X号、女子BGL6X号)を使用する。
なお、使用球は参加チームで用意すること。
(3) 競技時間は、大会当日朝の監督会議で合議決定する。
- 5 参加資格 (1) 定時制・通信制課程に在学中の生徒であること。
(2) 当該年度にJBA登録制度に登録をされたチーム・選手であること。
(3) チーム編成は、同一学校で課程別に編成する。同一選手の出場回数は3修制3回4修制4回までとする。また、定通の混成チームは認めない。
(4) 当該年度に全国高等学校総合体育大会の出場者(各地区大会を含む)は除く。
(5) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認があり、監督の引率があるもの。
- 6 チーム構成 (1) 1チームは部長・引率責任者・コーチ(ベンチで実際に指示する者)・アシスタントコーチ・マネージャー各1名、選手15名以内とする。
(よってベンチには選手以外最大5名しか入れない。)
部長または引率責任者は、当該学校の職員(校長・教頭・教諭・助教諭・講師・助手・非常勤嘱託員等)とする。
コーチもしくはアシスタントコーチが、外部指導者の場合は、校長が認め、傷害・賠償責任保険(スポーツ保険等)に必ず加入することを条件とする。
マネージャーについては制限を設けない。
- 7 表 彰 男子・女子共に1～3位まで表彰する。
- 8 申込方法 (1) 申込先 山口松風館高等学校 高体連定通部 宛
メール宛先 sunada.masahide.am@m.ysn21.jp
(電子メールでお願いします)
(2) 申込期限 令和6年5月8日(水) 必着
- 9 そ の 他 (1) 全員統一されたユニフォームを着用のこと。
(2) 優勝チームは(男女共)、全国大会に出場する資格を有する。
(3) 会場使用については使用規定を厳守し、弁当殻やごみ等はチームの責任において必ず持ち帰ること。
(4) 県予選会参加金 1人 500円

第57回全国高等学校定時制通信制ソフトテニス大会山口県予選会

- 1 期 日 令和6年6月1日(土) 午前9時30分から
- 2 会 場 山口市糸米1-9-1 山口県立山口高校 テニス場
- 3 競技規則 日本ソフトテニス連盟 ハンドブックによる。
試合球:赤M(昭和コーポレーション)使用
- 4 競技内容 男・女共個人戦とする(各学校4組以内とする)。
- 5 競技方法 (1) ダブルス、7ゲーム・マッチのトーナメント戦とするが参加数によりリーグ戦とすることもある。
(2) 女子については、敗者復活戦を実施し、敗者復活戦の1位のペアと4位のペアとで入れ替え戦を行う(平成21年度より)。
(3) 競技時間・競技方法は、大会当日朝の監督会議で合議決定する。
- 6 参加資格 (1) 定時制・通信制課程に在学中の生徒であること。
(2) チーム編成は、同一学校で課程別に編成する。同一選手の出場回数は3修制3回4修制4回までとする。また、定通の混成チームは認めない。
(3) 当該年度に全国高等学校総合体育大会の出場者(各地区大会を含む)全日本実業団大会(各地区大会を含む)等の出場者は除く。
(4) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認があり、監督の引率があるもの。
- 7 表 彰 男子・女子共に1～3位まで表彰する。
- 8 申込方法 (1) 申込先 山口松風館高等学校 高体連定通部 宛
メール宛先 sunada.masahide.am@m.ysn21.jp
(電子メールでお願いします)
(2) 申込期限 令和6年5月8日(水)必着
- 9 その他 (1) 雨天決行。
なお、1日(土)にコートの状態が悪いことが予想される場合は、前日参加校へ連絡する。
(2) ユニフォーム及びシューズは、日本ソフトテニス連盟公認のものを使用する。
(3) 全国大会へは男・女共に1～4位チームが、県代表として出場する資格を有するが、大会終了後、選考委員会を開き決定する。なお、補欠順位も決定する。
(4) 県予選会参加金 1人 500円

第57回全国高等学校定時制通信制卓球大会山口県予選会

- 1 期 日 令和6年6月1日(土) 午前9時30分から
- 2 会 場 山口市維新公園4丁目1-1 維新大晃アリーナ・レクチャールーム
- 3 競技規定 現行日本卓球ルールおよび細則に準ずる。
- 4 競技内容 A: 団体戦 男子の部 女子の部
B: 個人戦 男子の部 女子の部
- 5 競技方法 (1) 使用球 硬球 ※ プラスチックボール(白球で日本卓球協会公認球)
(2) 勝敗 11点3ゲーム先取法、トーナメント戦
(3) 団体戦 4S1D(SSDSS)で行い、3点先取法。
※ 出場人数が少数の場合は、リーグ戦とする場合がある。
(4) 大会当日、監督会議を開催し、競技方法や競技時間について再度検討する。
- 6 参加資格 (1) 定時制・通信制課程に在学中の生徒であること。
(2) チーム編成は、同一学校で課程別に編成する。同一選手の出場回数は3修制3回4修制4回までとする。また、定通の混成チームは認めない。
(3) 当該年度に全国高等学校総合体育大会の出場者(各地区大会を含む)全日本実業団大会(各地区大会を含む)等の出場者は除く。
(4) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認があり、監督の引率があるもの。
- 7 表 彰 団体戦(男子・女子)、個人戦(男子・女子)共に1～3位まで表彰する。
- 8 申込方法 (1) 申込先 山口松風館高等学校 高体連定通部 宛
メール宛先 sunada.masahide.am@m.ysn21.jp
(電子メールでお願いします)
(2) 申込期限 令和6年5月8日(水)必着
- 9 そ の 他 (1) 団体戦終了後、個人戦を行う。
(2) 団体戦優勝チーム(男・女)と個人戦(男・女)共に4組まで全国大会に出場する資格を有する。
(3) 団体戦(男・女)共に選手数3～6名、個人戦(男・女)共に4名以内とする。
(4) 服装は日本卓球協会細則による色調のユニフォームであること。試合球が白球になるので白は避けた方がよい。
(5) 県予選会参加金 1人 500円
(6) ゼッケン(B5サイズ・氏名・学校名)を必ず着けること(背面のみ)。

第55回全国高等学校定時制通信制柔道・剣道大会山口県予選会

- 1 期 日 令和6年6月1日(土) 午前10時30分から
- 2 会 場 山口市維新公園4丁目1-1 維新大晃武道場
- 3 競技内容 柔道・剣道共に個人戦とする。
- 4 競技方法 (1) 柔道・剣道共にトーナメント戦による。
※ 出場人数が少数の場合は、リーグ戦とする場合がある。
(2) 柔道は男子4階級、女子3階級に分けて行う(参加人数により変更あり)。
(3) 「国際柔道連盟試合審判規定」により行う。
(4) 全日本剣道連盟の「試合審判規則並びに細則」(平成11年4月発行)、及び全国高体連申し合わせ事項による。
- 5 参加資格 (1) 定時制・通信制課程に在学中の生徒であること。
(2) 同一選手の出場回数は3修制3回4修制4回までとする。
(3) 当該年度に全国高等学校総合体育大会の出場者(各地区大会を含む)は除く。
(4) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認があり、監督の引率があるもの。
(5) 柔道については当該年度・全日本柔道連盟に登録された生徒。
- 6 表彰 柔道・剣道共に1～3位まで表彰する。
- 7 申込方法 (1) 申込先 山口松風館高等学校 高体連定通部 宛
メール宛先 sunada.masahide.am@m.ysn21.jp
(電子メールでお願いします)
(2) 申込期限 令和6年5月8日(水)必着
- 8 その他 (1) 柔道の全国大会出場者は、男子については、選手5名・補欠2名の計7名とする。なお、男子個人戦は7名の中より4名が出場する。女子の団体戦については、選手3名・補欠2名以内とする。
(2) 剣道の全国大会出場は、団体2チームまで可能(選手3名以上で登録可能)。個人戦は男女とも4名までとする。
(3) 予選終了後、選手選考会を開き県代表選手を決定する。その時、補欠順位も決定する。
(4) 柔道・剣道共に予選参加人数の制限はない。
(5) 県予選会参加金 1人 500円
(6) 柔道全国大会個人戦体重区分は次のとおり。
男子-65kg以下、75kg以下、90kg以下、90kg超級
女子-52kg以下(代表2名)、63kg以下、63kg超級
(7) 柔道出場選手は、全柔連登録をすること。
- 9 柔道・剣道女子の部 (1) 期日、会場、参加資格、表彰、申込方法、上記8の(3)・(4)・(5)については男子に同じ。
(2) 柔道女子の部の競技方法は個人試合、無差別級とする。
剣道女子の部の競技方法は個人試合とする。ただし、人数が少ない場合、男女合同で試合を行う。

第59回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会山口県予選会

- 1 期 日 令和6年6月1日(土) 午前9時00分点呼
午前9時30分競技開始
- 2 会 場 山口市大字吉敷字北河内3996 維新公園補助陸上競技場
- 3 競技種目 【男子の部】(15種目)
100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5000m, 400mH, 3000mSC, 4×100mR,
4×400mR, 走高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投
【女子の部】(11種目)
100m, 200m, 400m, 800m, 3000m, 100mH, 4×100mR, 走高跳, 走幅跳,
砲丸投, 円盤投
※ ただし男女共、リレーの県予選は実施しない。
- 4 競技規定 令和5年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則による。
- 5 参加資格 (1) 定時制・通信制課程に在学中の生徒であること。
(2) 同一選手の出場回数は3修制3回4修制4回までとする。
(3) 当該年度に各都道府県陸上競技協会に登録し、公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された生徒。
(4) 当該年度に全国高等学校総合体育大会の出場者(各地区大会を含む)は除く。
(5) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認があり、監督の引率があるもの。
- 6 参加制限 (1) 1校1種目3人以内とする。
(2) 1人2種目以内とする。
※ リレーは全国大会出場者で編成する(6名以内)。
- 7 表彰 個人表彰。各種目とも第3位まで賞状を授与する。
- 8 申込方法 (1) 申込先 山口松風館高等学校 高体連定通部 宛
メール宛先 sunada.masahide.am@m.ysn21.jp
(電子メールでお願いします)
(2) 申込期限 令和6年5月8日(水)必着
- 9 その他 (1) 大会終了後、全国大会出場選手選考会を開催し、選手を決定する。
なお、各種目とも第3位までに入賞の学校の顧問は必ず出席のこと。
(2) 他競技出場者の中で陸上競技推薦枠の規定に基づき、各校において形式Ⅲの様式により推薦することができる。なお、推薦された者は、代表選手選考会議にて選考し、全国大会出場者に加えることができる。
(3) ナンバーカードはタテ15cm, ヨコ25cmの大きさと、白布に黒字で記入し、胸、背の2か所につけること。なお、ナンバーは専門委員会後、連絡する(大会プログラムに掲載)。
(4) 県予選会参加金 1人 500円

第26回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会山口県予選会

- 1 期 日 令和6年6月1日(土) 午前9時30分から
- 2 会 場 山口市糸米1-9-1 山口県立山口高校 体育館
- 3 競技規則 令和5年度の(財)日本バドミントン協会競技規則に準ずる。
- 4 競技内容 男・女とも個人戦とする。
シングルス 4名以内、ダブルス 4組以内とし、シングルスとダブルスを兼ねることはできない。
- 5 競技方法 (1) シングルス、ダブルスともにトーナメント戦方式で行う。
(2) 得点は、ラリーポイント制で準々決勝戦が決まるまでは男女とも15点の2ゲーム先取法とし、準々決勝戦からは21点の2ゲーム先取法とする。
(3) シャトルはヨネックスMAVIS2000・緑を使用する。
(4) シングルスについては、3位決定戦を行う。
(5) 競技時間・競技方法は、大会当日朝の監督会議で合議決定する。
- 6 参加資格 (1) 定時制・通信制課程に在学中の生徒であること。
(2) 同一選手の出場回数は3修制3回4修制4回までとする。
(3) 当該年度に全国高等学校総合体育大会の出場者(各地区大会を含む)は除く。
(4) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認があり、監督の引率があるもの。
- 7 表 彰 男子・女子共に1～3位まで表彰する。
- 8 申込方法 (1) 申込先 山口松風館高等学校 高体連定通部 宛
メール宛先 sunada.masahide.am@m.ysn21.jp
(電子メールでお願いします)

(2) 申込期限 令和6年5月8日(水)必着
- 9 その他 (1) ゼッケン(縦横 20cm×30cm)を背面につけること(県名・学校名)。
(2) 全国大会へは男・女共にダブルス1位(2名)、シングルス1位・2位(2名)の、上位4名が県代表として出場する資格を有するが、大会終了後、選考委員会を開き決定する。なお、補欠選手も検討するが、引率の関係で補欠選手なしの場合もある。
(3) 県予選会参加金 1人 500円
(4) 全国大会出場者(補欠含む)は協会登録費として、一人 ¥1,500が必要です。

第71回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会山口県予選会

- 1 期 日 令和6年6月1日(土) 午前10時から
- 2 会 場 山口県下松市美里町4-13-1 山口県立下松工業高校 グラウンド
- 3 競技方法 トーナメント方式・リーグ戦方式(3チームの場合)
- 4 申込方法 (1) 所定の申込用紙に所要事項記入・必ず押印のうえ、提出すること。
(全国事務局提出用)
(2) 申込期限 令和6年5月8日(水)必着
(3) 申込先 〒754-0041
山口市小郡令和3丁目6-18 山口松風館高等学校内
山口県高等学校体育連盟定時制通信制部事務局 宛
- ※ 山口県事務局提出用はメールでお願いします。
メール宛先 sunada.masahide.am@m.ysn21.jp
申込期限 令和6年5月8日(水)必着
- 5 参加資格 (1) 定時制・通信制課程に在学中の生徒であること。
(2) チーム編成は、同一学校で課程別に編成する。同一選手の出場回数は3修制3回4修制4回までとする。また、定通の混成チームは認めない。
(3) 当該年度に全国高等学校軟式野球選手権大会の出場者(予選を含む)社会人硬式野球大会(予選を含む)等の出場者は除く。
(4) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認があり、監督の引率があるもの。
- 6 表彰 優勝チームは優勝旗・表彰状、2位・3位のチームには表彰状を授与する。
- 7 選手登録 県予選会に出場する場合、連盟加盟・選手登録が必要になります。選手登録用紙に記入のうえ、上記4の申込先へ送付してください。(登録用紙は全国本部事務局から到着次第送付します。)
なお、下記のとおり登録料を納入してください。
(1) 連盟加盟費:予選会参加1校につき・・・¥9,000
(2) 選手登録費:予選会参加選手1名につき・・・¥2,200
- 8 その他 (1) 天候不順の場合は、審判長を交え別途協議する。
雨天中止の場合は6月2日(日)に順延。
(2) 優勝チームは、県代表として7月27日(土)に広島県の東広島運動公園で行われる、第71回全国軟式野球西中国地区大会に出場することができる。
(3) 大会特別規定に基づき、大会運営を行う。
(4) 県予選会参加金 1人 500円

※ 大会特別規定

- (1) 1回戦から決勝戦まですべて5イニングとする。ただし、同点の場合は延長を2イニング行う。
(2) 前の試合が延長戦または試合時間が長引いた場合は、試合終了後15分後に次の試合を開始する。
(3) シートノックは最初の試合のみとし、2ゲーム目が最初のチームは試合終了後直ちに開始する。時間は5分とする。但し、天候等の状況により、時間短縮や、ノックをしない場合がある。
(4) 3校によるリーグ戦において、3校の勝敗が同じ場合、得失点差で順位を決定する。
(5) 参加校が2校の場合は7回戦とする。